

グループワーク

2017年7月7日

兵庫県 在宅医療・介護連携推進事業支援のための市町職員等研修

東京大学医学部在宅医療学拠点 松本佳子



東京大学 医学部 在宅医療学拠点

Center for Home Care Medicine, Faculty of Medicine, The University of Tokyo

グループワーク

在宅医療・介護連携における現状・課題把握と
在宅医療・介護連携で達成される目標の設定

1. グループ内プレゼンテーション (30分)
 - 事前課題を通じて分かった地域の実情・強みなど
2. 意見交換 (30分)
 - 1) プレゼンと地域間比較をした感想や疑問点
 - ・ここはもう少し詳しく聞いてみたい。
 - ・ここはわたしの地域も困っている。
 - ・ここがあなたの地域のウリでは？
 - ・庁内や地域従事者の認識と異なるか？ など
 - 2) 在宅医療・介護連携の目標（目指す理想像）と評価（指標）
3. 発表 (10分)